

NIT(KOSEN), HIROSHIMA COLLEGE

学費および諸経費(令和6年度)

| 項目 | 経費 | 備考 |
|----------------|-----------|------------------------------------------------------|
| 入学料 | 84,600円 | 入学時のみ・入学料免除・猶予制度有 |
| 新入生オリエンテーション経費 | 12,000円 | 入学時のみ |
| 年間授業料 | 234,600円 | 高等学校等就学支援金制度対象校(1~3年生)※1 高等教育の修学支援新制度対象校(4年生以上)※2 |
| 教科書など | 約32,000円 | 年間 |
| 制服および作業服 | 約110,000円 | 流通情報工学科は制服のみ |
| 学生会費など | 約63,000円 | 年間 |

※1 授業料に充てるための返済の必要のない支援金です。各家庭の収入状況によって支給額が変わり、支給期間は原則36月です。また、就学支援金は、保護者や学生が直接受け取るのではなく、国から学校が受け取り授業料に充当します。授業料と就学支援金支給額の差額分については、保護者・学生に納入していただくことになります。
 ※2 本科4・5年生、専攻科1・2年生に進級(進学)し、世帯の収入要件に合う学生を対象として、授業料等の減免及び日本学生支援機構による給付型奨学金の支給が行われるものです。
 詳細は本校学生係までお問合せください。(TEL.0846-67-3023)

寮生活(男子寮・女子寮)

寮経費 令和6年度

- 寄宿料：1人部屋/月額 800円、2人部屋/月額 700円
- 光熱水料など：月額 10,000円(光熱水費高騰のため改定場合があります)
- 給食費：39,050円(1ヵ月を30日とした場合の月額)

月額合計 約50,000円(寄宿料、光熱水料費、給食費)

- 食器代：入寮時 4,000円(全員)
- 通信費：年1回 2,000円(※外泊先確認用)

- 自宅からの通学が困難な学生のために「若潮寮」が学校から徒歩10分程度のところにあり、約420名の学生が集団生活をしています。
- 寮は1人部屋または2人部屋です。
- 図書室(インターネット利用可能)、補食室、洗面洗濯室、談話室などの施設が整備されています。



奨学金制度(令和6年度)

| 奨学団体名 | 賞与月額 |
|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 日本学生支援機構 自宅通学生(第1種) | 10,000円または21,000円:1~3年生 20,000円~45,000円:4~5年生 |
| 日本学生支援機構 自宅通学生以外(第1種) | 10,000円または22,500円:1~3年生 20,000円~51,000円:4~5年生 |
| 近藤記念海事財団 | 20,000円:全学科 |
| 海技教育財団 (商船学科のみ) | 13,000円または26,000円:1~3年生 20,000円または40,000円:4~5年生 25,000円または50,000円:専攻科生 |
| 新日本人船員・海技者育成基金(商船学科のみ) | 40,000円:1年~実習生(各学科5名まで) 全日本海員組合の組合員で、かつ、船員・海技者として乗船または勤務し、通算10年を経過した時は返還免除規程あり |

- 約17%の学生が賞与を受けています。
- 上記以外にも自治体、法人などの奨学金制度があります。

金額および各種制度は変更となる可能性があります。

育てます!
教室で知を、実習で技を、
そして人を!

DX社会!
を創造する!

●総合科学科●



学校案内



オフィシャルホームページ

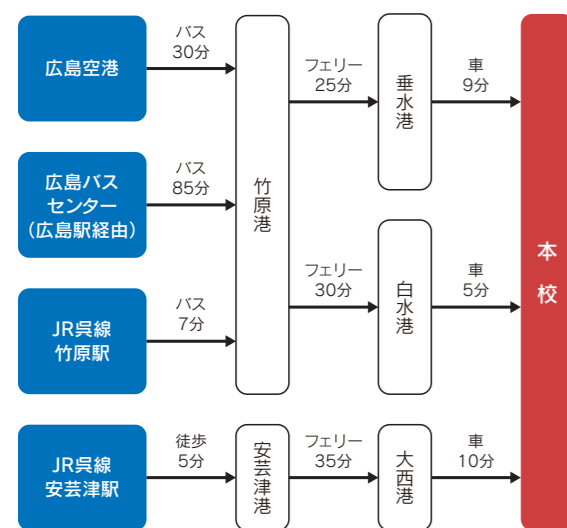
海で!
はたらく!

●商船学科●



広島商船 高等専門学校 NIT(KOSEN), HIROSHIMA COLLEGE

アクセス



一丁寧な教育、手厚い学生支援、きめ細かい進路指導一

入学試験・各種イベントのお問い合わせ、募集要項請求等はこちらまで

独立行政法人 国立高等専門学校機構
広島商船高等専門学校
National Institute of Technology(KOSEN), Hiroshima College

広島商船高等専門学校[学生課入試係]
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272-1
TEL.0846-67-3177 FAX.0846-67-3029
E-mail. form04@hiroshima-cmt.ac.jp https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/



ALL FOR SOCIETY

若潮寮

実習工場・グラウンド地区

校舎地区

練習船「広島丸」

実習船「ひかり」



異次元の世界へ
舞い降りて!

校長

速見 真

本校は瀬戸内海に浮かぶ広島県は大崎上島にある高専です。本土からはフェリーで行き来しなければならない離島にあるためか、初めて訪れた人は一様に驚く様子です。しかしそこに広がる海と空は果てしなく、大自然を謳歌しながら勉学にスポーツにと励める環境はここでしか味わえない醍醐味でもあります。自宅通学が難しい学生は島の中で寮生活を送る他、多様な課外活動を通じ多くの学生、教職員や島の人々に囲まれて過ごす内に自律心が養われ、独り立ちできる人材となって巣立っています。そんな学生を求める企業団体は各方面に引く手あまたであり就職率100%であるうえ、本科卒業後の国公立大学への編入や本校専攻科を経ての他学大学院への進学希望者を積極的に応援しています。ぜひ広島商船で青春のひとつを過ごして欲しいと願っています。

□ 社会で活躍できる人材の育成

- 高い**人間力**と**知識・技術**を有する工学、経済または船舶運航の専門家を育成します。
- 講義(理論)と実技(実験・実習)により、確かな学力と創造力を育成します。
- 課外活動・学寮生活による、社会常識と規範意識、コミュニケーション力、マネジメント力を育成します。
- 求人倍率は約13倍で、就職希望者の就職率100%です。
- 20%程度の学生が本校専攻科や国立大学などの大学3年次へ進学しています。

□ 学校の特徴

- 丁寧な教育
- 手厚い学生支援
- きめ細かい進路指導

□ 入学者の受け入れ方針 (アドミッションポリシー)

求める学生像

- 学校で学習した基礎学力が身についている人
- 学校の行事、生徒会や部活動に努力した人
- 自ら考え、工夫し行動できる人
- 将来、社会で活躍したいという夢のある人

学力の評価

活動努力の評価

活動成果の評価

志望動機の評価

広島商船高専は 学生ひとりひとりがメインプレイヤー

自然あふれる優れた教育環境で最高の5年間を過ごそう

Q 高等専門学校(高専)ってなんだろう?

社会に必要とされる専門教育を受けられる

A 中学卒業後に入学できる高等教育機関で、就学期間は5年間です。学科別に早期から専門教育を行い、卒業生は**準学士**の称号が与えられます。卒業後、専攻科(2年間)に進学し、一定の条件をクリアすると修了時に大学卒業と同じ**学士**の学位が与えられます。実習や演習の体験型授業を重点的に行っており、**技術力が身に付く**ので、高専卒業時点で大卒と同等の扱いをしてくれる企業もあります。

多彩な進路選択が可能

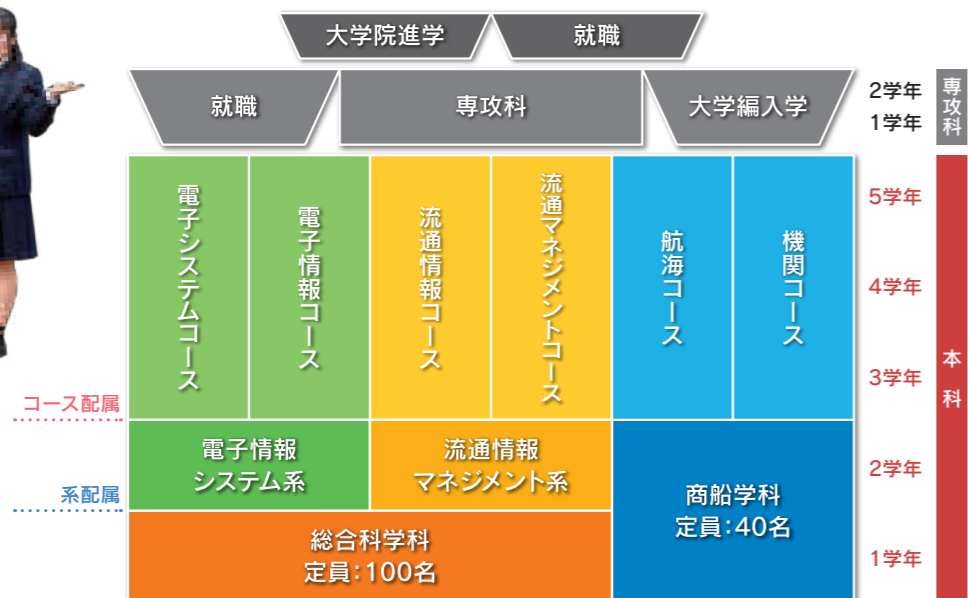
高専卒業後は就職、大学編入、専攻科進学と色々な進路の選択が可能です。専攻科終了後も同様に就職のほか大学院進学が可能です。



Q 広島商船高専では何が学べる?

【学科編成】

A 広島商船高専では、情報技術を基盤にして、自然科学と社会科学の架け橋となる人材の育成を目指しています。**総合科学科**、**商船学科**の2つの学科から選択して入学し、総合科学科では、2年生進級時に「系」に配属され、さらに3年生進級時に4つのコースに分かれます。同時に商船学科でも2つのコースに分かれ、専門的な内容を学習します。各コースとも「情報」を強化したカリキュラムになっていますが、総合科学科の電子情報コースと流通情報コースは、特に重点的に「情報」を学ぶカリキュラムになっています。どの学科とも実社会に直結した知識・技術を学ぶことができます。そのため、社会からの高い評価をうけ、産業界からの求人は就職希望者の10倍以上、**就職率は100%**です。また国立大学などへ編入する学生もいます。本校での5年間(商船学科は5年半)の学生生活を通して、**その分野の即戦力**になれます。



総合科学科

Department of Integrated Arts and Sciences

“ものづくり”から“ビジネス”まで! DX社会を支える!!

AIやデータサイエンスなど最新の情報技術が世の中を大きく変えようとしています。総合科学科では、こうした最新の情報技術を基礎に、“ものづくり”から“ビジネス”まで、新たな社会の創生に貢献できる人材を育成します。

電子情報システム系

情報技術で未来のものづくりを支えるエンジニアを目指す

最新の情報技術や電気や機械などの技術を学び、DX社会における“ものづくり”に貢献するエンジニアを目指します。

電子情報システム系について ▶ P7

流通情報マネジメント系

情報技術で新たなビジネス・社会システムを創造する人材を育成

最新の情報技術を基礎に、経営、流通などの社会の仕組みやその管理手法を学び、DX社会のビジネスや社会のシステム作りに貢献できる人材を育成します。

流通情報マネジメント系について ▶ P8

商船学科

Department of Maritime Technology

大海に漕ぎ出し日本を支える

船を運転(運航)する「航海士」と「機関士」、船舶の設計や施工監督を行う「造船技術者」、船員配乗・雇用管理や船舶の保守・運航の管理を行う「船舶管理者」、海上での石油掘削などの「海洋技術者」等の高いスキルを持った海でのプロフェッショナルを目指します。

商船学科について ▶ P9

*一定の条件をクリアできれば、2年生進級時に商船学科から総合科学科へ転学科すること、3年生進級時に総合科学科内で系を変更することが可能です。学生に適した進路選択ができるように、担任、進路指導担当教員等が連携してキャリアパスについて検討します。

教科書では得られない学びも!

●学生寮

通学困難者には、学生寮若潮寮があります。寮生活では、普段の掃除から、行事の企画運営まで寮生による自治によって行われています。

学生寮「若潮寮」について ▶ P12

●学生生活

多くの学校行事は学生会が中心となって企画運営しています。充実した学校行事に積極的に参加することで、充実した学生生活となるだけでなく、社会人として必要なプロジェクトの立ち上げや遂行、コミュニケーション能力などが楽しみながら自然に磨かれます。

学生生活について ▶ P13

●課外活動

課外活動には15の運動系、12の文化系の部活・同好会があり、兼部の可能な部活もあります。地域との関わりが深い課外活動もあり、社会性が養われます。

●短期留学

夏休みや春休みを利用した短期留学(タイ、フィリピン、マレーシアなど)が充実しています。本校教員が引率するコースも多数あり、安心です。



本校では多様な背景の友人ができ、様々な価値観を知ることができます。視野が広がり、社会人としての資質が磨かれます。

ものづくりからビジネスまで!
その情報技術使えます!!

電子情報
システム系

流通情報
マネジメント系



DX社会を創造する人材を育成

社会の変革

今まさにDX社会の到来!!

AI、データサイエンスなど最新の情報技術が世の中を大きく変えようとしています!

ものづくりの世界では

自動運転の車やAIロボットなど完全に自動で動く製品の出現。スマート家電というネットで他の家電とも連携できる家電、たとえば、ネットやテレビと繋がり、スーパーの特売情報や料理番組のレシピから足りない食材を教えてくれる冷蔵庫、レシピ通りの火加減と加熱時間を自動に設定してくれるオープンや電子レンジ、なんていうのも当たり前になってくるかもしれません。

ビジネスの世界では

ネット販売ではAIがその人の好みに合った商品を教えてくれたり、スマホ決済ではデータサイエンスを使ってアプリ登録時の個人情報や購入履歴を分析し新しい商品の開発に役立ったり、商品をカゴに入れるだけで支払いができレジを通らなくてもいいコンビニや、無人店舗もより一般的になってくるかもしれません。

総合科学科が目指す人材

総合科学科では、AI、データサイエンスなど常に最新の情報技術を学んで行く力を持ち、豊富なアイデアを生み出すことができ、そのアイデアを実現できる人間力を持ったエンジニアの育成を目指します。

- 多様化した社会に適応できる能力
- 自ら学習し、課題を解決できる能力
- 幅広い教養とその上に積まれた専門知識を活用できる能力
- 生じている問題に対して科学的な手法を用いて分析できる能力



高等専門学校はもとより“ものづくり”に関わる有能な技術者を育ててきました。総合科学科では今まで培った“ものづくり”だけではなく、“ビジネス”や新たな“社会の仕組み”の創造に関わるエンジニアの育成を目指す、他の高等専門学校にはないユニークな学科となっています。

情報技術の応用は幅広く奥が深いため、総合科学科では2年次に次の2つの「系」に分かれて勉強します。

電子情報
システム系

情報技術を応用した
ものづくりの技術を
学びます

流通情報
マネジメント系

情報技術を基礎に新たな
ビジネスや社会の仕組み
を考えます

どちらの「系」も情報技術を基礎にしており、「情報リテラシー」「デジタル工学基礎」「データサイエンス」といった科目により最新の情報技術の基礎を学びます。また、3年次からはどちらの系もさらに2つのコースに分かれて勉強します。これらについては次ページ以降で紹介します。

情報技術で未来のものづくりを支えるエンジニアを育成

電子情報システム系

Electronics and Information Systems Program

◎こんな仕事に就きたい人に向けています
電気、機械、制御、情報などの技術・技能を基礎に、製品の製造・開発に関わる仕事や電子機器、ロボット、精密機械などのシステムの管理に携わる仕事に就きたい人



目標

電気、機械、制御そして最新の情報技術を学びDX社会におけるものづくりを支えるエンジニアを目指します。

その基礎として「情報処理」「電子回路」「工業力学」「制御工学」などの科目を学び、3年次に「電子システムコース」「電子情報コース」の2つに分かれ、重点的に学びたい分野を選択します。

電子システムコース

主にDX社会における製品の製造・開発、機器の管理に携わるエンジニアとしての素養を身につけることを目指し、「制御工学」「機構学」「パワーエレクトロニクス」などの科目を学習します。



電子情報コース

主にDX社会におけるものづくりに関連する情報システムの開発・管理に携わるエンジニアとしての素養を身につけることを目指し、「デジタル回路設計」「ネットワーク設計」などの科目を学習します。

Students Voice



電子制御工学科3年/兼吉 沙和



電子制御工学科3年/井野口 輝



電子制御工学科3年/松浦 秀直



電子制御工学科3年/田部 裕飛

情報技術で新たなビジネス・社会システムを創造する人材を育成

流通情報マネジメント系

Distribution and Information Management Program

◎こんな仕事に就きたい人に向けています
ヒト、モノ、カネなど流通・物流の仕組みやビジネスを学び、情報技術を利用して、新たな社会の仕組みを創造したり、ビジネスに活かせる情報システムの開発に携わる仕事に就きたい人



目標

流通、物流、ビジネスを学び、最新の情報技術を基礎に新たな社会の仕組みを創造できる人材の育成を目指します。

その基礎として「プログラミング」「知能情報処理」「流通基礎」「経営管理」などの科目を学び、3年次に「流通情報コース」「流通マネジメントコース」の2つに分かれ、重点的に学びたい分野を選択します。

流通情報コース

主に新たなビジネスや社会システムの創造に活かせる情報システムの開発・管理に関わるエンジニアとしての素養を身につけることを目指し、「システム構築」「ソフトウェア開発」などの科目を学習します。



流通マネジメントコース

主にヒト、モノ、カネ、情報の流れを学び情報技術や科学的手法により新たな社会の仕組みやビジネスを考える力を身につけることを目指し、「マーケティング論」「物流システム工学」などの科目を学習します。

Students Voice



流通情報工学科2年/清田 結愛



流通情報工学科5年/原田 真帆



流通情報工学科5年/辻 里知

◎こんな仕事に就きたい学生が集まっています

船を安全に運航させる航海士、船のエンジンを動かす機関士、海上交通を支える仕事、港の仕事、海洋資源を掘削する仕事などに就きたい学生。

航海
コース

機関
コース



目標

日本を越えて、世界の物流のメインプレイヤーとして世界中で活躍できる力を身につけます。

航海士・機関士を目指すために必要な勉強を5年半行います。座学は4年半、(独)海技教育機構練習船における実習は合計1年間実施します。3級海技士(航海・機関)の筆記試験が免除になります。また、各種必要な講習等も修了できます。海運はグローバル化が進み、公用語が英語なため、英語能力を向上させるための取り組みのほか、国際交流も積極的に行っています。

活躍している就職・進学先

(就職) 上野トランステック、宇徳、ENEOSオーシャン、川崎汽船、川崎近海汽船、正栄汽船、商船三井、商船三井フェリー、新日本海フェリー、菅原汽船、鶴見サンマリン、テラテック、日徳汽船、日本通運、日本郵船、フェリーさんふらわあ、ボルテック、美須賀海運、ヤンマー、ユニエックスNCT
(進学) 神戸大学、東京海洋大学、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、本校専攻科(五十音順)

取得可能な資格

3級海技士(航海・機関)筆記試験免除
第一級海上特殊無線技士
上級海技士資格(1・2級筆記試験)・TOEIC

商船学科 Q&A

- Q** 航海士・機関士の仕事内容は？
A 航海士は、操船、荷役の監督、積荷の管理などを行う仕事です。一方、機関士は船を動かす上で必要な機器の管理等を行う仕事です。詳しくはJ-CREWプロジェクトのHPをご覧ください。
<https://j-crewproject.jp/sp/>
- Q** 船酔いが心配です…
A 誰もが経験をします。先輩や広島丸乗組員が体調管理や対処方法を教えてくれますので安心してください。
- Q** 航海士・機関士のコースにいつ分かれるのでしょうか？
A 3年生進級時に分かります。そこまでに実習・共通分野の専門科目を多く学びます。その中で、自分の適性や将来像を見据えて選択できます。

3年～5年生 操船システム演習

本校では最新鋭の操船シミュレータを活用し授業や実習を行っています。操船シミュレータによる実習により、大型船の操船や、様々な海域や気象海象条件のなかでの実習が可能です。シミュレーションを通して、安全航行できたか、現役船員やインストラクターと確認・練習を繰り返し、操船に必要な能力を向上させます。



4年生 シーサバイバル実習

船舶乗船中に船から避難が必要な場合もあります。そんなときのために、船から安全に脱出し着衣状態でもきちんと泳ぎ、遭難に対応する技術を学びます。どんな状況においても、落ち着いて対処できるように、知識だけではなく、実践し実習できるのも本校ならではの強みです。



3年～5年生 航海実習

練習船広島丸により、船内宿泊(2泊及び3泊)をとまなう航海実習を行います。航海中の作業(操船、出入港、機関管理)は学生が主体となっており、西は山口・九州方面(別府・下関・門司等)、東は関西方面(大阪・神戸・高松等)と、穏やかな瀬戸内海の恵まれた環境を実習のフィールドとし、船員としての技術・資質を高める航海実習を行っています。



Students Voice



航海コース3年/田中 祐照



機関コース令和5年度卒/小池 なずな



機関コース5年/大野 紗来

専攻科

Advanced Courses

◎高専卒業者対象の進学コース

海事システム工学専攻 [海上交通支援・造船・海洋開発等]

産業システム工学専攻 [高度電子制御・情報通信・流通・物流等]

海事システム
工学専攻

産業システム
工学専攻



目標

「海事システム工学」または「産業システム工学」を学び、世界や地域で活躍できる高度技術者を育成します。

専攻科[2年課程]とは

本科5年(商船学科は5年半)卒業後、勉学を続けたい人は、高専専攻科・大学3年次への進学が可能です。本校専攻科には海事技術者としてのプロフェッショナルを育成する「海事システム工学専攻」、高度な制御システム管理・設計、高度な流通や社会システムの管理・運営を行うことができるプロフェッショナルを育成する「産業システム工学専攻」の2専攻があります。専攻科修了後は、審査を受け一定の条件を満たした者については大学卒業と同じ学士の学位を取得することができます。就職だけではなく、さらに高度なプロフェッショナルとなるために大学院への進学も可能です。

海事システム工学専攻



次世代の船舶運航管制システムの開発に関する基礎的研究



錨泊している船舶の発電機による陸上への支援システムに関する研究

産業システム工学専攻



<社会システム>
物流や交通システムに関する研究



<電子制御>
新たな超電導装置の開発研究

学生寮 若潮寮

Student Dormitory

本校には通学が困難な学生のために「若潮寮」があります。学生寮には集団生活のための日課や規則があり、規律ある共同生活を通じて、自立性、協調性を体得し、将来社会において技術者として活躍するための豊かな人間性と強い精神力を養います。(費用につきましては最後のページをご覧ください)



居室

男子寮・女子寮共に1人部屋と2人部屋があります。部屋には机・ベッド・クローゼット・エアコンがついており、部屋の使い方のルールを守って大切に使っています。

食事

昼食は学校の食堂でとり、朝食と夕食は寮食堂でとっています。栄養士によって考えられた献立で、カレーが人気メニューです。夏は冷やし中華、冬はおでんといった季節のメニューも盛り込まれており、食事は寮生活での楽しみのひとつになっています。



寮生の1日

| 時間 | 日課 | 時間 | 日課 |
|-------|--------|-------|------|
| 7:00 | 起床 | 18:00 | 夕食 |
| 7:00 | 朝食 | 20:00 | 自習時間 |
| 8:20 | 登校 | 22:00 | 掃除 |
| 12:00 | 昼食(学食) | 22:20 | 点呼 |
| 17:00 | 帰寮 | 23:00 | 消灯 |
| 17:00 | 入浴 | | |



イベント

寮生会役員が中心となって、焼きそば大会・かき氷大会・七夕祭りなど、毎年様々なイベントを企画しています。それらイベントを通して、コミュニケーションを図りながら協調性を学び、充実した学生生活を過ごしています。

学生生活

学生生活を1年間の行事予定に併せて紹介

4月

- 入学式
- 入寮式
- 新入生オリエンテーション

5月

- 創立記念日(5月10日)
- クラスマッチ
- 学級懇談会
- 前期中間試験

6月

- 総合防災訓練
- 瀬戸内商船高等専門学校2校定期戦

7月

- 中国地区高専体育大会(夏季)
- 全国商船高専漕艇大会
- 前期末・学年末(商船4年)試験
- 公開講座



8月

- 第1回オープンスクール
- 全国高専体育大会(夏季)

9月

- 商船学科卒業式
- 専攻科修了式(海事システム工学専攻)
- 保護者懇談会

10月

- 商船祭(学園祭)
- 第2回オープンスクール
- ロボットコンテスト(中国地区大会)
- プログラミングコンテスト(全国大会)
- 編入学試験

11月

- 中国地区高専体育大会(冬季)
- ロボットコンテスト(全国大会)
- クラスマッチ
- 後期中間試験
- 社会見学・工場見学
- 企業研究会



12月

- スポーツリーダーズセミナー
- 学生会長選挙

1月

- TOEIC試験
- 入学試験(推薦)

2月

- 学年末試験
- 入学試験(学力)

3月

- 電子制御工学科 流通情報工学科 卒業式
- 専攻科修了式(産業システム工学専攻)

イベント・地域交流事業

1年間を通して、多くのイベントを開催しています。立地を生かした地域との交流事業には特に力を入れています。



せとうち海上教室(三原市)



商船祭(学園祭)

商船祭は2日間にわたって学生が主導で開催する本校最大のイベントです。

軽音バンドやダンス、模擬店や各種展示、専門技術の体験コーナー等様々なイベントがありますので、是非ご来場ください。



すみれ祭り(大崎上島町)

部活動

本校には合計27の部活動・同好会があり、勉強だけでなく部活動にも力を入れています。体育系部活動は、高専同士の大会に参加するほか、3年生までは高校総体や高校野球にも出場します。

高等専門学校体育大会(通称高専大会)とは全国の高専の学生が参加するスポーツ大会です。各地区の大会で優勝し、全国大会に臨むため、日夜練習に励んでいます。他にも、全国商船高専を対象にした全国商船高専漕艇大会等があり、勉強だけでなく部活動にも力を入れています。

体育系クラブ

- 陸上競技部
- 野球部
- バレーボール部
- サッカー部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- 柔道部
- 剣道部
- バスケットボール部
- 水泳部
- 漕艇部(カッター部)
- テニス部
- バドミントン部
- フライングディスク部

同好会

- SES同好会
- 電子計算機研究会
- 海友会
- 家庭科同好会
- 将棋同好会
- 文芸同好会
- 書道会
- モルック同好会

文化系クラブ

- 写真部
- 英会話部
- 軽音楽部
- 茶道部
- 吹奏楽部



高専ロボコン2023
地区大会優勝、全国大会ベスト8



漕艇部



プログラミングコンテスト2022
リンクス企業賞、トヨタシステムズ企業賞



モルック同好会

学生会

学生会は学生生活を便利で有意義なものにするための活動を行っています。これまでに、ペットボトル飲料やアイスクリームの自動販売機の導入を実現しました。



ウォーターサバゲー



クリスマスイベント

本校のイベントは多くが学生会が企画・運営しており、入学式や卒業式などの公式行事でも司会・音響などを行なっています。

2024年学生会活動

- 4月 新入生オリエンテーション、部活動紹介
- 5月 学生総会
- 6月 前期クラスマッチ
- 7月 セタイイベント
- 8月 ウォーターサバゲー、教職員との懇談会
- 10月 商船祭
- 11月 後期クラスマッチ
- 12月 クリスマスイベント、学生会長選挙
- 1月 教職員との懇談会
- 2月 バレンタインイベント

国際交流事業

本校では、海外への留学事業を行っています。充実したサポートで安心して留学できるだけでなく、他の留学生や海外協定校との交流で国際的に活躍できる力を養えます。



フィリピンの協定校の短期留学(語学研修)は、2週間程度の日程で、平日は朝から夕方まで英語の授業や文化交流等をおこないます。休日は市街地へのショッピングや観光をして研修期間を過ごし、楽しみながら英語や海外の文化を学びます。また、ベトナムの協定校の短期留学生を受け入れ、日本にいないから文化交流の機会を作っています。